

平成 26 年 11 月 28 日

長野県感染対策研究会
代表世話人 本田孝行
長野県臨床検査技師会 感染対策委員会
担当者 征矢 佳輔

信州インфекションコントロール・サーベイランスシステム(SICSS) による長野県各地区の耐性菌検出状況についての報告 ～2014 年 10 月データについての報告～

2014 年 10 月の VRSA、VRE、カルバペネム耐性セラチアの検出はありませんでした。

＜多剤耐性アシネトバクターの検出状況について＞

長野県全体の検出率は 0.0%でしたが、中信地区にて 1 例検出されました。現在拡散は確認されておりませんが、十分な注意が必要であり、該当施設の担当者に状況の確認を行っております。

＜MRSA の検出状況について＞

長野県全体の検出率は 7.7%でした。JANIS での全国平均検出率は 8%でほぼ全国での状況と同様と考えられます。各地区の時系列での検出率に大きな変化はありませんが、北信地区では 5.2%と他の地区に比べ低い検出率が続いているものの、微増傾向が認められております。

＜多剤耐性緑膿菌の検出状況について＞

長野県全体の検出率は 0.1%でした。JANIS での全国平均検出率は 0.14%であり、長野県の検出状況は低い状況にあると考えられます。地区別に見てみると中信地区にて高い検出率になっております。

＜第三世代セファロスポリン耐性大腸菌の検出状況について＞

長野県全体の検出率は 0.9%でした。JANIS での全国平均検出率は 1.3%でありほぼ全国での状況と同様と考えられます。各地区の時系列での検出率では、中信地区で 7 月以降認められていた微増傾向が認められなくなりました。SICSS と JANIS 共に、CLSI の旧判定基準に基づき第三世代セファロスポリン耐性大腸菌を判定しているため、CLSI M100-S22 以降の判定基準に基づいた検査パネルをご利用されている施設では、検出率が低く集計されております。自施設での検出状況と異なる場合がありますのでご注意ください。

耐性菌検出検査や SICSS データ等につきまして、ご不明な点などございましたら下記担当者までご連絡お願いいたします。

お問い合わせ先
信州大学医学部附属病院臨床検査部 松本 竹久
TEL; 0263-37-3493, e-mail; ggatcc@shinshu-u. ac. jp